



■このコーナーでは、皆さんからの情報を募集しています。地区内行事、ボランティア活動などなんでもOK。総務課企画係(☎82-4111内線215)までご連絡ください。
■この広報紙にあなたが写っていましたら、総務課企画係へご連絡ください。写真をさしあげます。



■写真左から、きくちみさとちゃん、ほんまゆかちゃん、こぼやしえりなちゃん、たけだちえちゃん(和納保育園、4歳児)

ぼたくの自信作

再生紙を利用してハガキ作り

第四回健康づくり教室
毎回ユニークな催しで好評を呼んでいる「健康づくり教室」。同教室では、毎回栄養、運動、休養の各部門に分けて様々な教室を開催してきましたが、今回は「心に健康を」ということで、先月四日牛乳パックを利用した再生紙(和紙ハガキ)作りに挑戦しました。いま環境問題が話題にのぼり、ゴミの再資源化が盛んに叫ばれている中当日は、世界にたった一枚しかないハガキを作ろうと同教室に二十人が参加はじめての教室ながら、工夫を凝らしたハガキが次々と出来上がりました。



独特な「津軽節」で聴衆を魅了

独特な津軽三味線と語りを楽しこうと、先月12日公民館講堂で「高橋竹山ふれあいコンサート」(高橋竹山を聞く会、公民館が主催)が開かれ、会場ぎっしりの500人がその名人芸に酔いしれました。当日は二部構成で行われ、第1部では地元岩室村の民謡愛好会、岳風会岩室支部、民謡連盟の三団体が民謡踊りや詩吟を披露、そして第2部では竹山師と竹童さん、それに民謡歌手の工藤竹風さんが登場。民謡愛好家におなじみの「津軽じょんがら節」から、「小原節」「津軽よされ節」など二十曲近くを次々と披露。詰めかけた聴衆も、その洗練された演奏に酔いしれていました。



健やかで、安らかな福祉社会を目指して

先月四日、村民体育館で郡内の社会福祉関係者ら約五百人が参加し、第41回西蒲原郡社会福祉大会が開かれました。当日の午前中は、全体会議が開かれ、岩室村ほか六町村の事例発表が行われ、その地道な福祉活動について討議。そして午後からは、吉田中三年丸山佳子さんが少年の主張を発表、記念講演会と続き、最後は社会福祉事業や障害者の雇用促進などに功績のあった人たちにそれぞれ表彰状と記念品が手渡され大会の幕を閉じました。

防犯意識の高揚で住みよい社会づくり
防犯パレードが来村
先月10日、20日の間、全国一斉に防犯運動が実施されましたが、巻警察署管内でもこの運動の一環として、同月17日に防犯パレードを実施しました。この防犯パレードは、巻警察署をはじめ巻地区連合防犯協会、それに管内各町村の関係者が参加し行われたもので、当日は弥彦観光光長を「一日警察署長」に任命し、街頭広報をしながら七町村を巡回パレード。途中、当村役場にも立ち寄り一日警察署長が「自主防犯活動の推進について」要請文を読み上げ、防犯活動の強化を訴えていました。



地区民と共に祝い合う
和納小学校新校舎の完成を、地域のみなさんと共に祝う「新校舎完成喜び式典」が、先月十二日同校体育館で行われました。
同日の式典には、同校児童四百三十五人と地域のみなさんや関係者ら二百一十一人が出席。児童たちの呼びかけを皮切りに、鷲沢村長がお祝いの言葉を、そして平出校長がお礼の言葉をそれぞれ述べ式典を終了。その後、同会場では祝賀会も行われ、今回の学校環境整備に功労のあった人たち(十人)に感謝状を贈呈、その労をねぎらいながら参加者全員で完成を祝い合いました。



楽しみながら「ふれあい交流」

園児と老人クラブの人たちでふれあいミニ運動会
ことしも「園児たちとお年寄りのふれあいを深めよう」と先月22日、村民体育館で「ふれあいミニ運動会」が開かれました。この日は、村内の保育園児(年長児)と老人クラブのおじいちゃん、おばあちゃんたち約400人が参加。紅白6チームに分かれて、トンネル競争、障害物競争、紅白玉入れなど盛りだくさんの競技に時間も忘れて楽しみました。当日はちょっと肌寒い日でしたが、参加したお年寄りたちの熱気で会場内はホカホカ、「ガンバレ!」と声を掛け合いながら、秋の楽しい一日を過ごしました。

西中地区の待望の集落開発センターが完成
地区民待望の西中集落開発センター(木造平屋建瓦葺155・68㎡)が完成し、先月二十七日(日)西中地区で、その竣工式が行われました。
同地区にいままであった集会所(公会堂)は、昭和四十三年に古材を利用して建設されたもので、長年の風雨のため老朽化が進み、今回農林水産業総合振興事業の補助をうけて建設されました。
当日同センターには、大勢の地区民が集まり、待ちに待った集落開発センターの完成を祝いあうとともに、「これからの地域づくりと地区住民の健康増進を図る拠点」として期待を寄せていました。

